

2019年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年1月28日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL http://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	215,527	1.8	18,254	△0.0	17,943	△0.7	12,813	3.1	11,902	1.9	12,179	△24.0
2018年3月期第3四半期	211,718	-	18,263	-	18,065	-	12,426	-	11,683	-	16,016	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	247.41	-
2018年3月期第3四半期	243.17	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	311,186	210,508	198,264	63.7
2018年3月期	307,385	203,631	191,455	62.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	40.00	-	50.00	90.00
2019年3月期	-	45.00	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	-	-	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	0.6	21,000	△11.8	20,000	△11.1	13,000	△17.7	270.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	48,593,736株	2018年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	453,545株	2018年3月期	541,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	48,106,046株	2018年3月期3Q	48,046,605株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2019年3月期3Q37,000株、2018年3月期48,200株）、
「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式（2019年3月期3Q0株、2018年3月期63,987株）
を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期3Q77,095株、2018年3月期3Q118,065株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の連結業績は、前連結会計年度の期末決算より従来の日本基準にかえてIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。そのため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しております。
2. 資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、国内、メキシコ及び中国を主としたAT製品の堅調な受注増加により、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、労務費を中心とした製造コストの増加により、営業利益は減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益 2,155億円（前年同期比 1.8%増）、営業利益 183億円（前年同期比 0.0%減）、税引前四半期利益 179億円（前年同期比 0.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 119億円（前年同期比 1.9%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

国内の自動車メーカー向けのMT製品の受注減少により、売上収益は 512億円（前年同期比 3.1%減）となりました。セグメント利益は、売上の減少により 70億円（前年同期比 3.6%減）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

国内、メキシコ及び中国を主とした堅調な受注増加により、売上収益は 1,392億円（前年同期比 4.2%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加があるものの製造コストの増加により 101億円（前年同期比 6.3%減）となりました。

〔その他〕

アジアでの2輪用クラッチ製品の受注減少により、売上収益は 251億円（前年同期比 0.6%減）となりました。セグメント利益は、販売構成の変化により 19億円（前年同期比 27.0%増）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

国内でのAT製品の受注増加により、売上収益は 988億円（前年同期比 1.2%増）となりました。営業利益は、MT製品の売上の減少及び製造コストの増加により、93億円（前年同期比 15.8%減）となりました。

〔北中米〕

自動車メーカー及びトランスミッションメーカー向けのAT製品の受注増加により、売上収益は 394億円（前年同期比 5.4%増）、営業利益は売上増加により 8億円（前年同期比 145.4%増）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

中国でのAT製品の受注増加により、売上収益は 712億円（前年同期比 0.2%増）となりました。営業利益は、売上の増加及びコスト低減活動により 75億円（前年同期比 13.9%増）となりました。

〔その他〕

欧州でのAT製品の受注増加により、売上収益は 61億円（前年同期比 7.7%増）、売上の増加及び南アフリカの子会社の売上拡大により、4億円（前年同期比 25.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては 資産合計は 3,112億円となり、前連結会計年度末に比べ 38億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 87億円、営業債権及びその他の債権の減少 45億円、現金及び現金同等物の減少 10億円であります。

負債合計につきましては 1,007億円となり、前連結会計年度末に比べ 31億円減少いたしました。主な内容は、未払法人所得税の減少 31億円、営業債務及びその他の債務の減少 20億円、社債及び借入金の増加 22億円であります。

資本合計につきましては 2,105億円となり、前連結会計年度末に比べ 69億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 73億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 119億円、剰余金の処分（配当金）による減少 46億円）、在外営業活動体の換算差額の減少 2億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で2019年3月期の連結業績予想を修正しております。

詳細は本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	44,698	43,728
営業債権及びその他の債権	55,063	50,541
その他の金融資産	1,642	1,260
棚卸資産	32,892	35,030
その他の流動資産	3,907	3,424
流動資産合計	138,202	133,983
非流動資産		
有形固定資産	156,867	165,545
のれん及び無形資産	3,564	3,575
持分法で会計処理されている投資	137	149
資本性金融商品に対する投資	3,610	2,986
その他の金融資産	153	147
繰延税金資産	2,523	2,494
退職給付に係る資産	1,071	1,078
その他の非流動資産	1,258	1,230
非流動資産合計	169,183	177,204
資産合計	307,385	311,186

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	8,676	8,271
営業債務及びその他の債務	39,573	37,583
その他の金融負債	150	65
未払法人所得税	4,093	1,041
短期従業員給付	1,330	1,360
引当金	3,267	3,145
その他の流動負債	2,714	2,522
流動負債合計	59,803	53,987
非流動負債		
社債及び借入金	35,052	37,688
その他の金融負債	155	180
退職給付に係る負債	5,849	6,033
繰延税金負債	2,204	2,151
その他の非流動負債	691	639
非流動負債合計	43,950	46,691
負債合計	103,754	100,678
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,656	7,576
自己株式	△1,367	△1,144
その他の資本の構成要素	△926	△1,602
利益剰余金	177,808	185,150
親会社の所有者に帰属する持分合計	191,455	198,264
非支配持分	12,177	12,245
資本合計	203,631	210,508
負債及び資本合計	307,385	311,186

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	211,718	215,527
売上原価	169,337	174,091
売上総利益	42,381	41,436
販売費及び一般管理費	23,915	23,669
その他の収益	616	1,129
その他の費用	820	643
営業利益	18,263	18,254
金融収益	634	439
金融費用	851	771
持分法による投資利益	20	23
税引前四半期利益	18,065	17,943
法人所得税費用	5,639	5,130
四半期利益	12,426	12,813
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,683	11,902
非支配持分	742	911
四半期利益	12,426	12,813
1 株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	243.17	247.41

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	12,426	12,813
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	378	△424
純損益に振り替えられることのない項目合計	378	△424
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,212	△211
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△0	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3,212	△211
その他の包括利益合計	3,590	△634
四半期包括利益	16,016	12,179
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,793	11,238
非支配持分	1,223	941
四半期包括利益	16,016	12,179

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	8,284	7,606	△1,400	△1,573	1,165	△409
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	2,732	378	3,109
四半期包括利益合計	-	-	-	2,732	378	3,109
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	33	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	38	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	38	33	-	-	-
当期増減額	-	38	33	2,732	378	3,109
2017年12月31日時点の残高	8,284	7,645	△1,367	1,158	1,542	2,701

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	166,046	180,127	12,265	192,392
四半期利益	11,683	11,683	742	12,426
その他の包括利益	-	3,109	481	3,590
四半期包括利益合計	11,683	14,793	1,223	16,016
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	33	-	33
剰余金の配当	△4,089	△4,089	△902	△4,992
株式に基づく報酬取引	-	38	-	38
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,089	△4,018	△902	△4,920
当期増減額	7,594	10,775	321	11,096
2017年12月31日時点の残高	173,640	190,902	12,586	203,488

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	8,284	7,656	△1,367	△2,256	1,330	△926
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△240	△424	△664
四半期包括利益合計	-	-	-	△240	△424	△664
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	-
自己株式の処分	-	-	224	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△80	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	△12	△12
所有者との取引額合計	-	△80	224	-	△12	△12
当期増減額	-	△80	224	△240	△435	△676
2018年12月31日時点の残高	8,284	7,576	△1,144	△2,497	895	△1,602

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	177,808	191,455	12,177	203,631
四半期利益	11,902	11,902	911	12,813
その他の包括利益	-	△664	30	△634
四半期包括利益合計	11,902	11,238	941	12,179
自己株式の取得	-	△1	-	△1
自己株式の処分	-	224	-	224
剰余金の配当	△4,572	△4,572	△874	△5,446
株式に基づく報酬取引	-	△80	-	△80
利益剰余金への振替	12	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,560	△4,429	△874	△5,302
当期増減額	7,342	6,809	68	6,877
2018年12月31日時点の残高	185,150	198,264	12,245	210,508

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。なお、当基準の適用が当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	52,813	133,633	186,447	25,271	-	211,718
セグメント間の内部売上収益(注2)	103	2,367	2,470	5,028	△7,497	-
計	52,916	136,000	188,916	30,299	△7,497	211,718
セグメント利益(注3)	7,271	10,750	18,021	1,532	△1,290	18,263
金融収益						634
金融費用						851
持分法による投資利益						20
税引前四半期利益						18,065

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去及び全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	51,192	139,212	190,405	25,122	-	215,527
セグメント間の内部売上収益(注2)	152	1,709	1,860	5,037	△6,898	-
計	51,344	140,921	192,265	30,159	△6,898	215,527
セグメント利益(注3)	7,009	10,069	17,078	1,946	△770	18,254
金融収益						439
金融費用						771
持分法による投資利益						23
税引前四半期利益						17,943

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去及び全社費用が含まれております。